

## みよし風土記の丘ミュージアム 5月の行事予定

### ■春の展示会「やきものタイムトラベル！ —縄文土器から現代アートまで—」

- 1 会 期 6月9日(日)まで(4月19日から開催中)  
※休館日:月曜日及び5月7日(火)(4月27日(土)~5月6日(月)は開館します。)
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)企画展示室  
(三次市小田幸町122)
- 3 内 容 1万年を超える古い歴史をもつ多彩な日本のやきものを、縄文土器から現代アートまで紹介しながら、その製作技術や用途、デザインの移り変わりを分かりやすく伝えます。
- 4 展示資料点数 約200点
- 5 入館料 一般200円(160円)、大学生150円(120円)、高校生まで無料  
※( )は20名以上の団体料金



縄文土器 深鉢  
縄文時代 当館蔵



猪風来作 思惟する縄文土器  
現代 猪風来美術館蔵・提供

#### 6 関連行事

##### ○記念講演会

- (1) 日 時 5月18日(土) 14:00~16:00
- (2) 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)研修室
- (3) 演 題 「世界が目にする縄文土器と現代縄文アート」
- (4) 内 容 広島県・福山市の出身で、40数年に渡って“縄文の美”を追求し、最近ではアメリカでも縄文のワークショップを開催している猪風来<sup>いふうらい</sup>さんに、縄文の文様の意味とその芸術性についてお話しいただきます。
- (5) 講 師 猪風来<sup>いふうらい</sup>さん(縄文アーティスト・猪風来美術館館長)
- (6) 参 加 費 無料(展示の観覧には、別途展示会の入館料が必要です。)
- (7) 申 込 不要

○展示解説会

- (1) 日 時 5月5日(日・祝) 14:00~15:00  
(2) 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館) 企画展示室  
(3) 解 説 当館学芸員  
(4) 参 加 費 入館料のみ必要です。

## ■国際博物館の日記念行事 ふどきの丘 春まつり

### 「昔・むかしの体験イベント大集合！」

### 第2回 ふどきの丘体験教室

### 「こふんの森たんけん① 春のネイチャーゲーム」

- 1 日 時 5月12日(日) 10:00~15:00  
2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)  
3 内 容 県内外の博物館・資料館や、県内の教育委員会などの協力を得て、風土記の丘に一堂に集まった、勾玉作り、土笛作り、VR遣明船乗船体験、ネイチャーゲームなどの様々な歴史的体験イベントを楽しんでいただきます。  
4 参 加 費 参加は無料ですが、材料費が必要な体験もあります。

※ 国際博物館の日

ICOM(国際博物館会議)では、5月18日を「国際博物館の日」とし、博物館が社会に果たす役割について広くアピールしています。

## ■風土記の丘ギャラリー

### 写真展「がんばれ！芸備線・福塩線」

- 1 日 時 5月24日(金)~7月21日(日)  
※休館日:月曜日(ただし、7月15日は開館)、7月16日(火)  
2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館) 歴史民俗展示室  
3 内 容 昨年7月の西日本豪雨災害で、大きな被害を受けた芸備線・福塩線。福塩線は復旧しましたが、芸備線はいまだに全線開通には至っていません。芸備線の一日も早い完全復旧を応援する願いを込めて、気動車「キハ20」が活躍した両線の往時の姿を紹介します。  
4 入 館 料 常設展の料金で御覧いただけます。  
一般200円(160円)、大学生150円(120円)、  
高校生まで無料 ※ ( ) は20名以上の団体料金



清原正明撮影 芸備線 備後庄原付近

(昭和51年6月)